

# 政治の劣化許せない、退職して始まる人生を仲間と



○西澤清会長

「共謀法案」が国会で山場を迎えています。日本は安倍政権以来大変劣化しています。国会答弁も「レッテル貼り」と「印象操作」だけです。「ミサイル発射」で不安を煽って電車を止めたりしていますが、原発付近の「避難」はさせてはいません。危機は米朝関係で、それは「太平洋にある」と言われています。日本がすべきことは制裁ではなく、対話の推進です。

## 日退教第46回定期総会

### 6月9日

今の状況は、学校現場をはじめ、目に余るものがあります。そうした中でも、私たちは、子どもたちにとって平和で確かな未来を渡したい。

最近お会いした二人の会員のお話を紹介します。一人は60代半ばの人で、「退職後日退教に入って、現職時代には経験しなかった海外ツアーにも、国会前デモや沖繩の行動にも参加しました。それで、それまで知らなかったことが分かるようになりましした」。もう一人は88歳の人で、「この年で初めて全都道府県を巡ることが出来た。これは仲間がいたからできたことだ。」これは、退職して終わりでなく、そこから始まることがある。それをお手伝いするのが日退教の役割ではないか、ということ。日退教として、一人でも多くの人に声をかけ、仲間作りを、一歩一歩進めています。

# 日退教通信

No. 372

2017.7

## 日本退職教職員協議会

〒101 0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-2 日本教育会館5F  
 発行責任者 竹田 邦明  
 TEL 03(52275)2197 FAX 03(52275)2008  
 E-mail nitaikyoo@gmail.com 〒4ヶ所 URL http://www.nitaikyoo.com

きましよう。  
**来賓9名**

○泉雄一郎日教組委員長  
 3月の大会で委員長に就任しました。出身は兵庫県です。

安倍政権は、共謀罪、監視社会、2020新憲法、自衛隊明文化・国際軍、など歴史的立憲主義、平和主義を放棄し、戦争する国へまい進しようとしています。これを何としても食い止めなければなりません。昨日日教組結成70周年の行事を開催しました。憲法も施行70年です。先人が築いてきた成果を守り発展させるべく、全力を尽くしてまいります。



地公退  
足立則安副会長



退職者連合  
阿部保吉会長



日政連  
なたにや正義参議院議員



日政連会長  
神本みえ子参議院議員



生きがい支援協会  
中村 讓理事長



全国退女教  
上田京子会長



相互共済会  
草野秀一理事長



教職員共済  
伊藤功常務理事

## 討論の内容

### 熊本県退教 田川勝也代議員

熊本・大分の県・高・4単  
会を代表して、熊本地震に対  
する単会、会員からの多くの  
カンパに対して心から感謝を  
申し上げます。本当にありが  
とうございました。

### ※決算報告より

4単会に合計563万円  
(36単会、70件)をお届けし  
ました。

### 長崎県退教 中山士郎代議員

「教育勅語」の復活に嚴重  
に抗議する文書を2015年  
5月11日付けで、長崎県教組、  
県退教、退女教の委員長・会  
長名で、安倍晋三首相と松野  
博一文科大臣に抗議電を送付  
した。会員は怒りを持ってい  
るとともに、危機感を感じて  
いる。

### 福島県退教 住谷圭造代議員

福島原発は丸6年経って  
も、原子炉の中がどうなっ  
ているかわからないのが現状  
である。それなのに東電は第



熊本県退教  
田川勝也代議員



長崎県退教  
中山士郎代議員



福島県退教  
住谷圭造代議員



山口県退教  
赤間 至代議員



愛知県退教  
青木 一代議員



都高退教  
本村富美子代議員

二原発の再稼働を考えている。  
その阻止に向けての全国20万  
の署名運動を始めている。

政府は避難解除の方向で進  
んでいるが、現地に戻ってき  
ていないのはわずか2パーセン  
トに過ぎない。最新の福島県  
民調査報告書によると、福島  
県の小児甲状腺がん及び疑い  
のある子ども数は前回の  
184人から190名に増え  
た。一人一人が大事な子ども  
たちなのに、この調査もやや  
もすれば手抜きになろうとし  
ている。

原発問題を風化させない為  
にも、今後もとりにくんでいか  
なければならぬ。

### 山口県退教 赤間至代議員

安倍一族と同じ郷里なので  
黙っていられない。安倍政権  
に反対の意を表明し、平和遺  
族会(20名)を5月中旬に発  
足した。瀬戸内の土砂が沖繩  
の辺野古建設の埋め立てに使  
われようとしている。地元の人  
が目覚めて反対運動に立ち  
上がっている。また、岩国基  
地は日本全国から自衛隊が集

結し、全国一になろうとして  
いる。岩国基地の騒音を和ら  
げると一部を沖繩に移し、住  
宅用地に使うと言っていたの  
に、交付金をもらうために米  
軍基地にしてしまった。日本  
海に三島という島があるが、  
そこには自衛隊が二〇〇名常  
駐し、オスプレイの発着基地  
となっている。このことは、  
メディアも取り上げないし、  
住民も騒いでいない、原案を  
全面的に支持する。

### 愛知県退教 青木 一代議員

東海ブロック代表をしてき  
たが、今次総会を持って引退  
する。原案には全面的に賛成。  
職に着いて、先輩教師から「教  
師の誇りを死ぬまで持て」と  
教わってきた。しかし、今の  
教育現場の状況は地域、家庭  
から尊敬されず、不祥事報道  
に見舞われ、その結果、教員  
志望者が減ってきている状況  
がある。2つのことをお願い  
したい。1つは、「人は一代  
組織は末代」のように、後継  
者を育てるとのこと。もう  
1点は、現役世代との溝を埋

めるためにも、退教の豊富な  
経験をもとに、教育諸課題の  
解決の道筋を更に明らかにし  
てほしい。

### 都高退教 本村 富美子代議員

ジェンダー平等に基づいて  
日退協が今総会で女性の議長  
を選出したことを歓迎する。  
現役の頃は、男は仕事、長時  
間労働―過労死、女は家庭の  
名のもとに出産退職 低賃金  
での家計補助の中であった。  
退職した今、政策決定は男、  
地域、孫育ては女という固定  
観念を捨て、ワークライフバ  
ランスの中で、男女ともに2  
つの領域を追求しよう。

もう1点は、法・行政を捻  
じ曲げる安倍首相の暴走が跋  
扞しているが、その中で、安  
倍の太鼓持ち記者の強姦罪容  
疑での不起訴が話題となって  
いる。これは、官邸横暴政治  
の象徴。告発した渦中の被害  
者の勇気を支えていく。

### 福岡県退教 中村元気代議員

原案を支持し、補強する立  
場で発言する。戦争をさせな

い運動に取り組むとあるが、  
マスコミはアメリカの核は容  
認し、北朝鮮の核は危険で許  
されないと報道し、安倍政権  
が一番喜んでる。アメリカ  
の空母、自衛隊の艦隊が日本  
海で武力による威嚇行為を  
行っているのに、これに対す  
る反対運動は起きていない。  
福岡では学校で避難訓練を  
行ったが、マスコミはこのこ  
とを批判しない。今の政府は  
戦争を抑止する方向性がない。  
国民の意識をコントロールし  
ている。高校授業料は無償化  
と言いつつ、朝鮮学校へは補  
助もせず、裁判闘争が続いて  
いる。朝鮮差別の撤廃、戦争  
反対の意見を表明して発言を  
終る。

### 福岡県退教 樋口けい子代議員

原案を支持し、補強する立  
場で発言する。今大会で女性  
議長が初めて登場したのは画  
期的だが、遅きに失した感が  
ある。女性参画拡大の取り組  
みを情勢・課題に取り上げた  
のはよいが、大会では男性は  
かりが多く、女性が少ない。

女性は構成員の1/3はいる。役選の人事にも女性の進出ははかれないか。福退協の目標は女性50パーセントの構成をかかげている。具体的に目標を全体の意志で確認し、参画には女性のニーズにかなっていないければならない。介護問題は女性の問題でもあり、1/3の女性のニーズにかなない、運動しやすい課題に取り組みで欲しいことを願い、発言を終了する。

防げないので現在は現職との交流を進めている。今までの一部の現職の機関誌と退職者の機関誌で、現場はこうなっているとか戦争体験とかお互い記事掲載していた。しかしそれは「点」であった。この点を繋げるためにも北海道の全支部で大々的にやっつけていこうと取り組んでいる。

現職は忙しくてなかなか集会にも行けない状況だ。そのためにも退職者の声が役に立つだろう。日退教も日教組との交流を深めて、相互の理解向上と将来の会員獲得に向けての努力をしてもらいたい。普段からの付き合いを大事にしてみんなで頑張りたい。

#### 沖縄県退教 仲村勝彦代議員

日退教の代議員は沖縄の大会より多い。日退教は第7、8回と全国から沖縄平和運動、辺野古建設反対へ参加してきて感謝申し上げたい。辺野古建設が始まって1068日になります。2014年、沖縄、仲井真知事が承認してから1068日となり、辺野古

の海と美しさを戦争の基地にしてはならない。沖退教は30名、50名前後が毎週、月曜日に参加している。毎週、水、土曜日は200〜300名が反対に参加し、機動隊は排除にこない。しかし、20名以下だと排除にくる。お札を申し上げたいことは、全国から毎日支援者がきています。何とか持ちこたえています。これ以上、沖縄の基地を拡大してはならない。週2〜3回は車両をストップさせている。岩礁工事にしても国と正式に裁判をしようとしています。翁長知事を応援し、勝つまでたかいた、全国からの支援を受けながら沖縄も頑張る、と決意を表明する。

「名」をおこない教育長宛に渡す運動を展開しています。「育鵬社」の教科書は1校に止まっています。いままでも日本は教育勅語によって戦争ばかりやってきた。共謀罪は、戦前、戦中の治安維持法と同じです。小林多喜二は、この法によって獄中で殺された。戦争高揚のための法は許さない事を訴えて、発言を終了する。

千葉県退教 平野直比古  
北朝鮮のミサイル乱射の中で内部的には否定的な意見がある中、館山で5月末開催した平和講演会の取り組みを紹介。  
共謀罪が衆院を通過し、地元新聞も講演会を掲載することに躊躇する中、開いた。その中で、90年代前半の元女性教師が、「女学校時代の体育の時間はこの銚子の浜辺で竹やり、薙刀をもって、米兵を迎え撃つのだと、疑問も持たずにとりこんでいた。今、真剣に共謀罪を考えるべき」との発言に、現役の女性教師、集会開催に二の足を踏んでいた仲間も納得した集会であった。今後、些細ではあるが、とりこんでいきたい。



福岡県退教 中村元氣代議員



福岡県退教 樋口けい子代議員



北退教 北島義久代議員



沖縄県退教 仲村勝彦代議員



香川県退教 大林浅吉代議員



群馬県退教 市川 旭代議員

香川県退教 大林浅吉代議員  
今95歳、わしがやらねば誰がやるんだという気持ちでとりこんでいます。教科書採択の問題で、国に有利な教科書を押しつけようとしています。「香川の未来を担う子たちにふさわしい平和憲法を生かした教科書採択を求める県民署

群馬県退教 市川旭代議員  
6人に1人の子どもの貧困状況の中での取り組みを紹介する。貧困とは教育環境の貧困である。2年前前生活困窮者自立支援法が成立後、各自治体を指導。その下での取組に対して財政的援助が保障される。全国的には3割近くに動きがみられる。太田市では、第1に、無料の学習塾を開設する。第2には、貧しい食生活を改善するために「子ども食堂」を作るとりくみをしてきた。私たちは退職教職員だとの意識からボランティアとしてとりこんでいる。是非、行政と一体となって、全国に

埼玉県退教 高橋 勇代議員  
2つのとりくみを紹介。1つは原発事故による自主避難者への住宅補助打ち切りに対し、避難者と共の署名活動をもとに川越市と交渉をし、無条件

# 日退教職員協議会



議長 竹田正夫山形県退教・  
佐藤美代子北退教代議員

に月2万円の補助を獲得した。その背景には、震災直後から市立図書館4館に福島民友、民報を購入、閲覧させたことでの市民の理解があったのでは。同時に、避難して子ども達との交流も埼玉の地で定期的に行っている。

沖縄の問題は全国の問題であるとの認識から、福島と同様、沖縄の2紙の図書館購入を要望すると同時に、沖縄の現状を訴えるべく、集会、デモを実施している。他の単会の皆様にもとりくみを要望する。



千葉県退教  
平野直比古代議員



埼玉県退教  
高橋 勇代議員



北退教  
山根正子傍聴者

## 北退教 山根正子傍聴者

男女共同参画について一言発言します。昨年の高齢者集会で女性参加者の集会が開かれましたが、今年もこのような集会がもたれるようでしたら、自費でも参加したい。また、高退連合でも女性参画を推進しているので、合わせて取り上げ、組織の実態化は別建ての方が良いと思う。

## 今後の予定

- 7月13日(木) 第2回役員会・男女共生企画会議
- 7月14日(金) 退連総会(副会長出席)
- 7月28日(金) 地公退総会(部長出席)
- 9月13日(水) ブロック代表者会議・第3回役員会
- 9月14日(木) 退連高齢者集會(文京シビックセンター)
- 9月15日(金) 地公三単産・地公退高齢者集會(教育会館)
- 9月25(月)~28日(木) 第4回東アジア海外研修旅行
- 10月12日(木) 五者学習会(ラポール日共済)
- 10月13日(金) 日退教組織活動交流集會(同上)

## 闘争カンパを要請します

情勢が緊迫しています。憲法改悪阻止、辺野古新基地建設反対、脱原発などの諸行動を頻繁に行ないます。会員全体で運動するため、カンパを要請いたします。

### 振込先

中央労金一ツ橋支店  
普2039126

日退教カンパ会計(代表)西沢 清

なお、Faxで報告してください。

## ◆編集後記◆

本年度で馬齢を重ねて67歳。今も週2日非常勤講師として高校の現場で働いている。当然のことだが、現場では最年長。職場でのいろいろな気遣い、心配を受け、前期高齢者を実感するものである。

しかし、今回、初めて総会に参加。理路整然とした執行部の原案、来賓等の的を得た挨拶。それを補強する、様々な教育的視点に立った精力的な取り組みには驚きと共に、感銘を受けた。

個人的には、父親が14歳8か月の海軍志願兵。九死に一生を得て生還。母親は被爆者という出自から、民主党の政権奪取に安心した。「教え子を再び戦場に送るな!」の日教組の不滅のスローガンの下、アジア・太平洋戦争の戦跡旅行を行ってきた。日本が侵略の跡を目にしたことを授業で実践したと自負してきた。先だって、4泊5日でソウルを旅した。

秀吉侵略軍を撃破した「李舜臣」がメインストリートに立ち、そのすぐ近くの日本大使館には、従軍慰安婦の少女像、そして、いろんな記念館・博物館では、「安重根」「3.1運動」などの史料が展示されている。

その多くが、無料で開放されていて、同時に、案内のボランティアとして、高校生がいるのには驚いた。

今、歴史を歪曲し、排外的な雰囲気を持っているところがある。その攻撃の対象は、まずはメディアと教育である。今こそ、現場教職員と共に、我々の知恵と経験を活かして、日教組の根本精神を再興するためにも、総会特集号を熟読願いたい。

(NG)